



**6 古宮台 (岡ノ原)** (宇部商グラント横)  
寛和元年 (985年)、ここの地へ御神体が飛んできたと言われている平原八幡宮発祥の地。



**7 にしうべ里山**  
高木常緑樹が茂り、小鳥の鳴き声がよく聞こえる。石のテーブルや石のベンチ、各地の岩石や灯籠、大プランコなどの遊具も設置してある私設の自然公園。梅園、桜、つつじ、もみじ等多くあり、四季を通して楽しめる癒しの空間。



**8 平原八幡宮**  
寛和元年 (985年) に宇佐八幡宮の分霊として建立され、また境内には移設された田中明神の祠や宇部市指定天然記念物のイスノキ (マンサク科の常緑高木で高さ13.1M、胸高周囲1.9M、樹齢約300年) がある。



**9 明照寺**  
浄土真宗のお寺。ここでは、明照寺住職 岡原周蔵によって、文政12年(1829年)～明治5年(1872年)の間、寺子屋が開かれていた。

## 変化に富んだ西宇部 おすすめウォーキングコース



ゲンキーと一緒に始めましょう!

### A やまなみ アップダウンコース(約4.5km)

西宇部ふれあいセンター ⇒ **1**大歳の森 ⇒ **2**薬師堂の半鐘  
⇒ **3**荒神社 ⇒ 厚東川工水 ⇒ 開作堤 ⇒ **7**にしうべ里山  
⇒ **8**平原八幡宮 ⇒ **9**明照寺 ⇒ 西宇部ふれあいセンター



### B まちなか 平坦コース(約3.2km)

西宇部ふれあいセンター ⇒ 地下道 ⇒ **10**田中明神跡 ⇒ 宇部駅  
⇒ 厚南公民館跡 ⇒ **12**中川最上流地点 ⇒ 西宇部新町 ⇒ **13**厳島神社  
⇒ **14**御撫育用水 ⇒ 里ノ尾 ⇒ 西宇部ふれあいセンター

### C おきのだん 田園コース(約3.5km)

沖ノ旦自治会館(御旅所) ⇒ **15**渡し場跡 ⇒ **17**沖ノ旦開作堤防跡  
⇒ **16**初代沖ノ旦橋架設記念碑 ⇒ **18**水分神社 ⇒ **19**秋里家屋敷跡  
⇒ 六地藏 ⇒ 宇部西高裏 ⇒ 厚東川土手桜並木 ⇒ 沖ノ旦自治会館(御旅所)



明治・大正頃?の厳島神社と串の風景



昭和9年架設の初代沖ノ旦橋 (工事中)



二代目宇部駅前風景

■制作 西宇部校区まちづくりサークル  
■発行 宇部市教育委員会  
平成22年3月

※ 問い合わせ先  
宇部市西宇部ふれあいセンター  
宇部市厚南区里ノ尾  
TEL/FAX 0836-44-0878

# おいでませ 「緑と小鳥に花」の 西宇部へ



駅前花壇



**1 大歳の森**  
(山王宮、大歳宮、寮仏道、地蔵堂)  
「寺社由来」に、田中明神とともに里尾村古開作守護神と書かれている。神殿の前には、御神体と言われる大岩がある。



**2 薬師堂の半鐘**  
天保4年(1833年)癸巳3月の年号と数人の先祖の名前が刻まれ供養慰霊のために造られた。



**3 荒神社**  
里ノ尾地区の荒神社として祀られていたのを昭和28年に現在地へ移された。「寛政五丑(1793年)三隅藤左衛門」と刻まれた鳥居もあり、厚南地区の大森荒神社の鳥居より古い。



西宇部ふれあいセンター



**4 野地の池 (浴池)**  
御撫育用水の分水開設まで際波沖諸開作(串、広瀬、沖ノ旦)灌漑用水池として重要な役割を果たしていた。また、希少生物ベッコウトンボが生息している。



**5 始良火山灰露出地層**  
約2万5千年前、今の鹿児島湾を噴火口とする始良火山の大爆発が続き、噴煙は関東地方まで達し、宇部付近では厚さ40~50cmのシラス層となって残っている。



